

# 令和5年度青少年読書感想文全国コンクールについて

1. 主催：公益社団法人全国学校図書館協議会 毎日新聞社

## 2. 対象図書

### ① 自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問わない。

※ 教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および主催者の指定した図書（課題図書）は対象としない。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができる。

### ② 課題読書

◇小学校低学年の部◇（1、2年生）

「それでいい」 「よるのあいだに・・・」

「けんかのたね」 「うまれてくるよ 海のなか」

◇小学校中学年の部◇（3、4年生）

「ライスボールとみぞ蔵と」 「秘密の大作戦！フードバンクどろぼうをつかまえろ！」

「化石のよぶ声がきこえる」 「給食室にいちにち」

◇小学校高学年の部（5、6年生）

「ふたりのえびす」 「5番レーン」

「魔女だったかもしれないわたし」 「中村哲物語」



## 3. 用紙・字数

① B4 サイズ（20×20）の原稿用紙を使用し、縦書きで自筆。

② 字数→ 小学校低学年の部（1、2年生）： 本文 800字以内

小学校中学年の部（3、4年生）： 本文1200字以内

小学校高学年の部（5、6年生）： 本文1200字以内

③ 句読点はそれぞれ1字に数える。改行のための空白か所は字数として数える。

④ 題名、学校名、氏名は字数に数えない。（枠外に題名、学校名、氏名を書きます）

※校内で選考し、出品作品を決定します。出品が決まった場合のみ、応募用紙を書いていただくこととなります。

締め切り 8月29日（火） 担任の先生に提出しましょう。



# 令和5年度 第67回 JA 共済小・中学生書道コンクール 実施要項

## 1. 応募資格

埼玉県内JAの所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

## 2. 応募方法

- (1) **1人につき条幅・半紙いずれか1点**の応募とします。
- (2) 学校にて各学年の**条幅の部1点・半紙の部1点**を代表作品として選出し、「**応募作品目録（提出用）**」（P.7）を添付し、最寄りのJAへ出品して下さい。
- (3) 個人、書道教室等からの直接の応募はできません。

## 3. 締切期日

- (1) 学校は**令和5年9月8日（金）までに（必着）**最寄りのJAへ提出して下さい。
- (2) JAは**令和5年9月13日（水）までに（必着）**JA共済連埼玉へ送付下さい。

## 4. 課題

	区 分	条 幅 の 部	半 紙 の 部
小学生	第1学年	ゆ か り	う め
	第2学年	あ お ば	つ ば め
	第3学年	花 だ よ り	よ ろ こ び
	第4学年	親 し い 友	陽 光
	第5学年	芸 術 の 秋	広 が る 夢
	第6学年	故 郷 の 風 景	尊 敬 の 念
中学生	第1学年	食 育 の 推 進	相 互 扶 助
	第2学年	崇 高 な 理 想	開 拓 精 神
	第3学年	真 摯 な 態 度	虚 心 坦 懐

## 5. 作品の基準

### (1) 用紙

- ①条幅の部 西仙紙半切（タテ約136cm×ヨコ約35cm）
- ②半紙の部 半紙（タテ約33cm×ヨコ約24cm）

※一般的に使用されるものと異なるサイズの紙は使用しないで下さい。

※紙のサイズは地域によって異なります（上記サイズより長短3cm程度までは可）

※表装・裏打ち・押印等はしないで下さい。

(2) 書体

小学生は楷書、中学生は楷書または行書とします。

(3) 字体

小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずるものとします。

6. 学年・氏名の記入方法

作品への学年・氏名の記入は次のとおりとします（図例1・2）。

(学年)                      (氏名)  
○年                          ○○○○




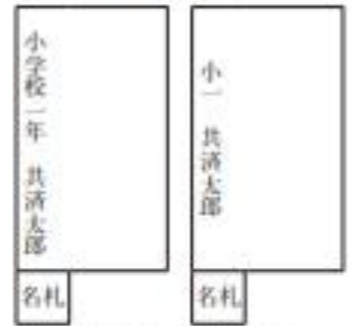

※3文字課題の場合のみ、学年・氏名の配置は図例1・2どちらでも可とします。

(1) 小学校第1学年および第2学年は、学年・氏名とも「漢数字」「漢字」「ひらがな」いずれでもかまいません。ただし、アラビア数字は使用しないで下さい。

(2) **小学校第3学年以上**は、学年は「漢数字」、氏名は原則「漢字」とします。

**なお、次の事項に該当する作品は、すべて審査の対象になりません。**

- ① 学年・氏名のないもの（図例3）
- ② 小・中学校の別を記入したもの（図例4）
- ③ 学校名を記入したもの（図例5）

正しい書き方		誤った書き方		
図例1	図例2	図例3	図例4	図例5
				
		学年・氏名のないもの	小・中学校の別を記入したもの	学校名を記入したもの

(注)・上記の記入方法において、小学校第3学年以上の児童は学年・氏名を漢字で書くこととしていますが、平成14年度からの小学校学習指導要領では、漢字の「書く」指導について、1学年上の学年で書けるようにするという弾力的な指導が示されたことから、氏名の漢字の使用については中学年（第3・4学年）以上の原則は守りつつも、難しい漢字につきましては弾力的な対応をします。従って、小学校第3学年以上で氏名がひらがなだからという理由のみで選外とすることは避けて下さい。

・半紙3文字の課題の場合の文字配列は図例2に示してあるとおりとし、その場合の名前の位置は図例1・2いずれでも可とします。

## 7. 名札の貼付け・記入方法

下記の例に示すように、タテ8cm×ヨコ12cm程度の別紙（コピー用紙など）に管轄JA名・学校名・学年・氏名を明記し、応募作品ごとに左下に必ず貼り付けて下さい。（P.9の名札をコピーしてご使用下さい。）

（例）

	の り し ろ
県名	埼 玉 県
JA名	J A ○ ○ ○ ○
学校名	さいたま (市) 町・村・私立 ○ ○ ○ 小 学校
学年	1 年
ふりがな	きょうさい たろう
氏名	共 済 太 郎

※ コピーを取ってご使用下さい

《添付用名札》

の り し ろ	
県名	埼玉県
J A名	J A
学校名	さいたま 市 町・村・私立 大宮東小 学校
学年	年
ふりがな	
氏名	

- ・名札の大きさはタテ8cm×ヨコ12cm程度として下さい。
- ・この名札を基に作品集、賞状を作成しますので、漢字の間違いのないようにご記入下さい。
- ・作品の左下に貼り付けて下さい。
- ・個人情報となる応募者氏名、学校名等については、応募者名簿を作成する等のコンクール業務に必要な範囲でのみ利用します。
- ・実施要項（名札・応募作品目録）は、インターネット上でも確認や印刷が可能です。「17. その他」をご参照下さい。
- ・管轄の **J A名は封筒の備考欄に記載されています。** ご不明な場合は未記入でお願いします。



# 夏休み 自由研究の手引き [理科]

夏休みがやってきました。学校がお休みである分、ふだんできない研究をするのによい機会です。自分の身のまわりから問題を見つけ計画を立て楽しみながら最後までやりぬきましょう。研究の方法やまとめ方など参考にしてください。

## 1 研究テーマの選び方

- 理科の学習内容から・・・教科書・実験カードをもっと詳しく調べる。
- 日常生活のなかから・・・日頃疑問に思っていることを詳しく調べる。
- 新聞記事や本から・・・科学雑誌・本などからヒントを得る
- 過去の作品展から・・・市理科作品展の内容をもっと発展させる。「理科の課題研究・自由研究」に過去の入選作品や研究のヒントにする。
- 飼育・栽培・採集・・・長期間の継続観察をまとめる。



## 2 研究テーマを選ぶときに注意することがら

- 自分の力で研究がすすめられるもの
- 危険性のないもの
- 研究の進め方に見通しがあるもの
- 材料のそろったもの
- 身近な実験器具が使用できること



## 3 研究のすすめ方

- 予備知識を身に付ける・・・テーマに関係のある本をさがして調べる。
- 予備実験をする・・・研究の見通しをたてる。
- 研究計画を立てる・・・できるだけ詳しく計画する。
- 器具・材料・資料集め・・・できるだけ身近なものを利用する。
- 実験・観察をする・・・データ等の記録・写真をとる。
- 結果をまとめる・・・スケッチ・グラフ・表・写真等を取り入れて。
- 考察する・・・なぜそうなったかなど、結果から読み取る。



## 4 研究内容の例

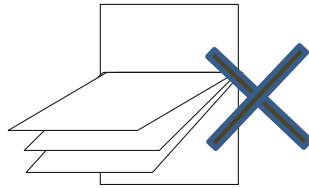
- 風のふき方・・・場所のちがいによる風力の変化、風向の変化を調べる。
- 植物採集・・・身のまわりの植物を集め、その場所の様子や名前、つくりなどを調べる。
- 体の動き・・・走る前後の呼吸・こ動・体温がどのように変化したのか調べる。
- 天体写真・・・星の写真をとってみる。
- 地そう・・・地そうの見えるところを見つけ、その様子を調べる。
- 結晶・・・いろいろな結晶作りに挑戦する。



## 5 自由研究のまとめ方

◎今年<sup>ことし</sup>は例年<sup>れいねん</sup>と提出<sup>ていしゅつ</sup>する方法<sup>ほうほう</sup>が異<sup>こと</sup>なります。模造紙<sup>もぞうし</sup>ではなく、**A4レポート片面8枚以内**<sup>かためん まいまい</sup>にまとめてください。また、結果<sup>けっか</sup>のデータ<sup>かさ</sup>を重ね<sup>かさ</sup>ばりしないようにしてください。

※実験結果<sup>じっけんけっか</sup>のデータ<sup>か</sup>をこのように  
はらないようにしましょう。



- [1] 研究<sup>けんきゅう</sup>の題目<sup>だいもく</sup>…人<sup>ひと</sup>が見た<sup>み</sup>ときに、注目<sup>ちゅうもく</sup>されるような題目<sup>だいもく</sup>をつける。
- [2] 学年<sup>がくねん</sup>・組<sup>くみ</sup>・名前<sup>なまえ</sup>
- [3] 研究<sup>けんきゅう</sup>のきっかけ<sup>おも</sup>…どうしてその研究<sup>けんきゅう</sup>をしようと思<sup>おも</sup>ったのか、研究<sup>けんきゅう</sup>を通して何<sup>なに</sup>をはっきりさせたいと思<sup>おも</sup>ったのか、研究<sup>けんきゅう</sup>を始めた理由<sup>りゆう</sup>を書く。  
※中学年<sup>ちゅうがくねん</sup>は、「研究<sup>けんきゅう</sup>のきっかけ<sup>おも</sup>」、高学年<sup>こうがくねん</sup>は「動機<sup>どうき</sup>」
- [4] 研究<sup>けんきゅう</sup>したこと…研究<sup>けんきゅう</sup>する問題<sup>もんだい</sup>を調べ<sup>しら</sup>ていくための研究<sup>けんきゅう</sup>の進め方<sup>すす</sup>を書く。
- [5] 実験<sup>じっけん</sup>…計画<sup>けいかく</sup>にしたがって実験<sup>じっけん</sup>・観察<sup>かんさつ</sup>をして、自分<sup>じぶん</sup>の考え<sup>かんが</sup>を確かめ<sup>たし</sup>、結果<sup>けっか</sup>、分かったこと<sup>わ</sup>をまとめる。  
※実験方法<sup>じっけんほうほう</sup>や観察結果<sup>かんさつけっか</sup>を絵や図<sup>え</sup>、表<sup>えい</sup>、グラフ<sup>がらふ</sup>を使って分かりやすくまとめる。  
※結果<sup>けっか</sup>と分かったこと<sup>わ</sup>（考察<sup>こうさつ</sup>）は、分けて書く。  
※中学年<sup>ちゅうがくねん</sup>は「分かったこと<sup>わ</sup>」、高学年<sup>こうがくねん</sup>は「考察<sup>こうさつ</sup>」
- [6] 感想<sup>かんそう</sup>…自由研究<sup>じゆうけんきゅう</sup>をしてみ<sup>し</sup>ての自分<sup>じぶん</sup>の感じたこと<sup>かん</sup>と思<sup>おも</sup>ったこと<sup>か</sup>を書く。
- [7] 参考文献<sup>さんこうぶんけん</sup>…自由研究<sup>じゆうけんきゅう</sup>をするうえで参考<sup>さんこう</sup>にした資料<sup>しりょう</sup>やホームページ<sup>ほん</sup>、本<sup>ほん</sup>などがあれば、その名前<sup>なまえ</sup>を書<sup>か</sup>いてください。



- 自由研究<sup>じゆうけんきゅう</sup>を進めるとき<sup>すす</sup>のやくそく
- ① 家<sup>いえ</sup>の人<sup>ひと</sup>と相談<sup>そうだん</sup>して決<sup>き</sup>める
  - ② ほか<sup>ほか</sup>の人<sup>ひと</sup>に迷惑<sup>めいわく</sup>をかけない
  - ③ 危険<sup>きけん</sup>なことはしない
  - ④ 生き物<sup>いきもの</sup>を大切<sup>たいせつ</sup>にする
  - ⑤ 失敗<sup>しっぱい</sup>してもくじけない

★理科<sup>りか</sup>の教科書<sup>きょうかしょ</sup>の「わたしの研究<sup>けんきゅう</sup>」も参考<sup>さんこう</sup>にして進め<sup>すす</sup>ましょう。

3年生 . . . p 64 ~ 67      4年生 . . . p 82 ~ 85  
5年生 . . . p 48 ~ 51      6年生 . . . p 86 ~ 89

★研究<sup>けんきゅう</sup>のまとめ方<sup>かた</sup>については、埼玉県理科教育研究会<sup>さいたまけんりかきょういくけんきゅうかい</sup>のホームページ<sup>さんこう</sup>が参考<sup>さんこう</sup>になります。

## 図画工作科作品募集

参加賞、賞状の出るコンクールもたくさんあります。ぜひ応募してみましょう。

### ①

題名	「わたしの好きな大宮二十景」絵画コンクール		
テーマ	好きな「大宮二十景」を題材にした自由な絵画	応募票	ホームページの①の応募票を作品の裏、右下に貼る
用紙	四つ切画用紙 (542 mm×382 mm)	画材	自由
参加賞	あり (大宮区オリジナルグッズ等)	作品返却	あり
備考	<p>大宮区内の小学校限定のコンクールです。大宮の町により親しむチャンスです。ぜひ参加してみましょう！</p> <p>ちなみに 大宮二十景とは？ 大宮区のみりよくを伝えるために、平成18年に市民のみなさんの応募で決まった、大宮の素敵な景色や場所です。</p> <p>(1)大宮公園 (2)氷川神社 (3)氷川参道 (4)ハナミズキ通り (5)見沼代用水西べりの桜並木 (6)ひょうたん池 (7)大宮第三公園 (8)景元寺 (9)中山道のケヤキ並木 (10)大栄橋 (11)大宮駅と周辺 (12)JACK 大宮 (13)大宮西口のビル群 (14)シーノ大宮北側からの桜並木 (15)切敷川・鴻沼川 (16)普門院 (17)大平公園 (18)上小小学校前の高速道路入口・公園 (19)鴨川土手の桜と三橋田んぼ (20)側ヶ谷戸古墳群</p> <p>の20個です。大宮東小学校の学区には、(1)～(7)までがあります。20個のうち7個もあるなんて東小はすごいですね！</p>		

### ②

題名	さいたま市明るい選挙啓発ポスターコンクール		
テーマ	投票参加を呼び掛ける、明るい選挙のイメージなど、選挙に関すること	応募票	ホームページの②の応募票を作品の裏、右下に貼る
用紙	四つ切画用紙 八つ切画用紙	画材	自由
参加賞	あり	作品返却	あり
備考	・さいたま市立小・中学校「『自分発見!』チャレンジup さいたま」スタンプ対象事業です。		

### ③

題名	さいたま市平和図画・ポスターコンクール		
テーマ	広い意味での「平和」をテーマに、自由に発想表現したもの	応募票	ホームページの③の応募票を作品の下部中央に表から見えるように付ける。裏面にも学校名、学年、氏名、作品名を記入
用紙	八つ切りサイズ または A3サイズ (30cm 以下×42cm 以下)	画材	自由
参加賞	あり	作品返却	あり
備考	<p>・1年生～6年生の児童対象 (昨年度までは4年生以上でしたが変わりました。)</p> <p>・作品はできる限り折らないでください。</p>		



## ④

題名	防火ポスターコンクール		
テーマ	火災予防	応募票	ホームページの④の応募票を作品の裏、右下に貼る
用紙	八つ切り (382 mm×271 mm) タテ描き	画材	クレヨン、パス、水彩、油絵、貼り絵
参加賞	あり	作品返却	なし
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>標語等を入れてもよい(標語がない作品の場合、ポスターとして使用する際に、適当な標語を記載されることがある)</u></li> <li>・秋、春の予防ポスターとなるので、花火、山火事を題材にしない。 (「山火事」の言葉は使用不可)</li> <li>・火災予防月間等の限定した日付を入れない</li> </ul>		

## ⑤

題名	全国児童画コンクール (マミーマート)		
テーマ	自由	応募票	専用画用紙裏面に記入
用紙	専用画用紙 (学校配付)	画材	クレヨン、パス、水彩、油絵、貼り絵
参加賞	あり	作品返却	あり
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専用の画用紙のみの受付となるので、希望者は学校で担任の先生か榎田先生に言って用紙をもらう</li> <li>・一枚の応募につき5円が、「東日本大震災みやぎこども育英基金」に寄付される。</li> <li>・専用画用紙は、一学期中に希望する児童に配布します。</li> </ul>		

## ⑥

題名	アイデア貯金箱コンクール		
テーマ	自由 (貯金箱)	材料	自由
参加賞	あり	作品返却	あり
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品は、一辺25cm以内の大きさにおさめる</li> <li>・本人の創作に限る。保護者等の過度な補助は認められない</li> <li>・市販されている工作キット等は使用しない</li> </ul>		

## すべてのコンクールに共通する注意事項

- ・インターネット、本などから他人の作品をまねしない。
- ・テレビ、マンガ、ゲームのキャラクター等を使用しない。
- ・有名なスポーツ大会、特定の企業などのロゴマークを使用しない。

ルールを守って、すてきな自分だけの作品を作ってください。たくさんの作品の応募を、まっています！

\*応募票をダウンロード後、印刷をして、切り離して使用してください。



# 夏休みの図工コンクール 応募票

## ① わたしの好きな大宮二十景絵画コンクール

応募票 / 2023 夏休み自由課題「わたしの好きな大宮二十景」絵画コンクール		
がっこうめい 学校名	おおみやひがししょうがっこう 大宮東小学校	
がくねんくみ 学年・組	ねん 年	くみ 組
ふりがな		
しめい 氏名		
さくひんめい 作品名		
		くしょうらん 区使用欄

## ② さいたま市明るい選挙啓発ポスターコンクール

②さいたま市明るい選挙啓発ポスターコンクール応募作品		
学校名	学年	ふりがな 氏名
さいたま市立大宮東小学校	年	
作品は、原則として学校名・学年・氏名を公表し各種啓発事業で使用します。 (※公表の際は、改めて公表の可否を確認します。)		
各項目を記入して、ポスター作品の裏に貼ってください(コピー可)。		

### ③ さいたま市平和図画・ポスターコンクール

の り し ろ		
さいたま市立大宮東 (小)・中		
<b>平和図画・ポスターコンクール</b>		
学 年	ふり がな 氏 名	作 品 名
コメント(作品で表現したことや伝えたいことなどを自由に記入してください。)		

### ④ 防火ポスターコンクール

学 校 名		さいたま市立大宮東小学校			
	年		組	ふりがな	
				氏名	
作者のコメント					

## 家庭科「発明創意くふう展」作品の募集

○科学的な思考と独創性に重点を置き、世界で初めての自分流のアイデア作品を！



みなさん、日ごろ家の人の仕事を見たり、自分でお手伝いをしたりしながら、「これがこうなると、もっと便利なのになあ」と考えたことはありませんか。きっとひとつやふたつはあることでしょう。そのようなことを思い出し、あなたのアイデアで楽しかったり、使いやすかったり、じょうぶだったりする道具をつくってみませんか？

### こんなところで…

- 部屋の中
- 風呂場
- 家のまわり
- げんかん
- 物置
- 台所
- 洗面所
- 庭
- 車の中
- 犬小屋 など

### こんなことをするとき…

- 後かたづけ
- 調理
- 洗たくやアイロンがけ
- そうじ
- 水やりや草むしり など

### たとえば……（令和4年度の入賞作品）

- 手が切れな〜いくん
- 牛乳パックでエコばこ（ふでばこ）
- ゴミキャッチ大作戦
- オーダリング・レジスター
- 外ではこれ1本
- アイロンかたラクラク
- スーパーでイライラなし エコバッグ
- らくらく！エコシャワー
- 防災マクラ
- たおれ帽子（防止）

※作品のサイズ・重量…縦45cm・横80cm・高さ70cm以内、重さ20kg以内とします。

みなさんの作品をお待ちしています！

# 「食育推進に関するポスター」の募集

1 趣旨  
学校給食の意義や役割等について理解と関心を高めるとともに、望ましい食生活の在り方について考える機会とします。

2 主催 さいたま市教育委員会

3 対象 (1) 小学校低学年の部 1、2、3年生  
(2) 小学校高学年の部 4、5、6年生



4 募集の内容

(1) 作品の内容

- 食に関心を持ち、好ましい食生活を推進する内容を考え、描きます。
  - ポスターに記入する標語は、以下のキーワードをもとにします。  
(キーワードそのものを使用しなくてもよい)
- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 「三食しっかり」食べる       | (朝ごはん、健康) |
| 「いっしょに楽しく」食べる     | (給食、家族)   |
| 「確かな目をもって」食べる     | (食の安全)    |
| 「まごころに感謝して」食べる    | (感謝の気持ち)  |
| 「食文化や地の物を伝え合い」食べる | (食文化)     |

(2) 規定

- ア B3版、又は四つ切サイズの画用紙をご用意ください。
- イ 彩色、画材は自由。  
(紙、布など重ね合わせ厚みのあるもの、コンピューター・グラフィクスは、不可とします。)
- ウ 作品は縦位置(縦長)とする。
- エ 自作であり、かつ、他のコンクールや公募展などに出品していないものに限ります。

(3) 応募方法

作品の裏に、学校名、学年、組、氏名を記入します。(応募票は学校で貼ります。)

2学期始業式(8月29日(火))に、担任へ提出してください。

作品は、学校代表として、低学年の部3点、高学年の部3点が、校内審査後応募となります。選定に落ちた作品は、後日返却となります。

(4) その他

- 学校から応募した作品は、すべて優秀賞となり、さいたま市教育委員会より賞状が贈呈されます。
- 例年はうらわ美術館展示室に展示されていましたが、今年度はうらわ美術館で空調設備改修が行われるため、作品展示はございません。
- さいたま市が作製する「食育月間(6月)」及び「朝ごはんを食べよう強化月間(10月)」啓発ポスターの候補作品となった場合、審査へ参加することとなります。